



# *Global Standard* コース案内



# TOEIC ・ ビジネス英語コースについて

## ・ Global Standardと日本の教育会社が協力してコースを開発

日本の大手企業や大学の国内英語研修を請け負い、年間5,000人以上の受講生を抱えるリンゲージ（株）とGlobal Standardがタッグを組み、アウトプットを中心としたTOEIC730コースと実践的なビジネス英語を学ぶビジネス英語コース、ビジネススキルコースを開発しました。

## ・ フィリピンの留学環境を最大限に活用した日本人向けのコース

日本では企業や大学で約2~3ヶ月の時間をかけて実施しているカリキュラムを、フィリピンのマンツーマンレッスンを中心とした留学環境を利用することで、4週間で学べる短期集中コースに改良しました。他国の生徒に比べ留学期間の短い日本人生徒に合わせたコースです。

## ・ 全く新しいカリキュラム

TOEICコースでは点数を上げる事だけにとどまらず、TOEICの問題を徹底的に活用しスピーキング力を高めます。

従来の解答⇒添削⇒解説といった受身のTOEICコースではありません！

ビジネス英語コースでも表現やその使い方を覚えるだけの授業ではなく、様々なシチュエーションを利用し、当事者意識を持って英語を考え話すトレーニングを行うことで、ビジネスシーンに必要な英語力を身に付けていきます。





# TOEICコース

## (TOEIC® 730コース)

対象：TOEIC400点相当以上

# リンゲージメソッド導入のTOEIC コース

## ■ スコアだけでなく、スピーキング力もUP！

「マークシート式のTOEICを勉強しても話せるようにはならない」とお考えの方が多いですが、GSのTOEICコースでは**問題を解く・添削・解説を受けるといった受身の授業は行いません**。問題を解く時間を極限まで減らし、スピーキング演習を徹底的に行います。高得点者なのに話せないという矛盾をなくすべく、点数にあったコミュニケーション能力を身につけます。

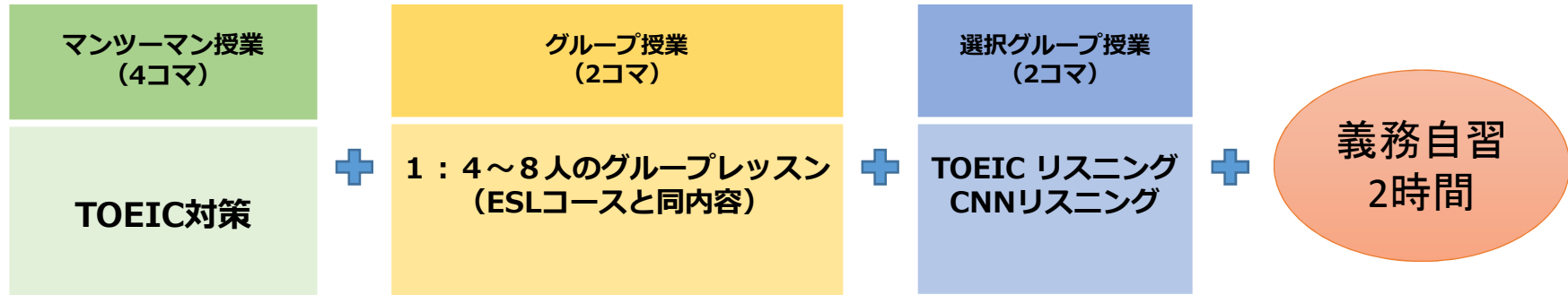
## ■ 公式問題集をテキストとして活用

TOEICでは、**そのままビジネスの場で使用しても問題のない、とてもキレイな表現**しかテスト内で使われていません。公式問題集をテキストとして利用することでキレイな英語が学べると同時に、出題傾向に慣れる事でスコアUPにも繋がります。

## ■ 問題の解き方（テクニック）ではなく学習方法を学ぶ

問題数をこなす事も重要ですが、TOEICで同じ問題は出題されません。**出題者視点で問題を分析し、出題者が受験者の何を試そうとしているのかを理解し、対策を練る**必要があります。まずは、Part1ではどんなスキルが試されているのか、Part7では、と俯瞰的に捉えることから始めます。レッスンで伝えることができる内容には限りがありますので、効果的・効率的な学習法を伝え、それをレッスン以外の場所（留学中の自習や帰国後の自己学習）でも実践できる力を身につけます。

# コース内容・スケジュール



## サンプルスケジュール

時間	内容	内容
07:00~08:00	朝食	
08:00~08:50	マンツーマンレッスン	TOEIC
09:00~09:50	マンツーマンレッスン	TOEIC
10:00~10:50	マンツーマンレッスン	TOEIC
11:00~11:50	マンツーマンレッスン	TOEIC
11:50~13:00	昼食	
13:00~13:50	グルプレッスン	グループディスカッションなど
14:00~14:50	グルプレッスン	グループディスカッションなど
15:00~15:50	空き時間	
16:00~16:50	空き時間	
17:00~17:50	選択授業 (任意)	TOEICリスニング/CNNリスニング
17:50~19:00	夕食	
19:00~19:50	選択授業 (任意)	TOEICリスニング/CNNリスニング
20:00~20:50	義務自習	出席チェック
21:00~21:50	義務自習	出席チェック

## 使用テキスト



※テキストは各自事前購入 (¥2,800+税)

# TOEICコースの流れ

- Part 1・2・3・4・7（特に3・4・7）を中心にトレーニングします。
- 日本人は視覚での情報処理に慣れているので、Part7⇒Part4（&3）の流れで実施します。
- 各週に学習テーマを設け、身に付ける能力目標が決まっています。  
（その目標の達成度を確認できる学習目標チェックリストを用意しています）
- 全レッスン（全Part）で、TOEIC対策に繋がるスピーキング演習を行います。



## ■ 4週間のスケジュール

	Part 1	Part 2	Part 3	Part 4	Part 5	Part 6	Part 7
1週	①	②		④			③
2週		⑤	⑧	⑦			⑥
3週		⑩		⑫	⑨		⑪
4週	⑭		⑬		⑯		⑮

## ■ 学習目標チェックリスト

学習パート	学習達成目標	チェック
1&2	Part1/2の出題傾向と対策を理解している	<input type="checkbox"/>
	「強」の語（=内容語）を意識した聞き取りができる	<input type="checkbox"/>
	「強」の語（=内容語）に注意した発話ができる	<input type="checkbox"/>
	内容語から全体を推測できる	<input type="checkbox"/>
7	Part7の出題傾向と対策を理解している	<input type="checkbox"/>
	英語の「型」を応用した解答ができる	<input type="checkbox"/>
	内容を誰かに報告できる	<input type="checkbox"/>
4	Part5の出題傾向と対策を理解している	<input type="checkbox"/>
	英語の「型」を応用した聞き方ができる	<input type="checkbox"/>
	視覚情報と聴覚情報のギャップを把握している	<input type="checkbox"/>
	内容を誰かに報告できる	<input type="checkbox"/>

※4週のコースでは2回分のテスト内容を学習し、3週のコースでは1.5回分（1回分+2回目のPart 2・7・4）を行います

# 1週目の学習テーマ（例）

---

## Part 1・2 リズムの習得

- ・コミュニケーションの肝になる「リズム」を習得します。英語は意味と音が強く関係し、意味を持つ語は強く読まれ、意味がない言葉（前置詞や冠詞など）は弱く聞こえます。Speakingでこの「リズム」を意識することにより、Part1の正答率UPに繋がり、相手に聞き取りやすい英語を話すことができます。
- ・1週目は音読に注力します。実際の音声とあなたが読む英語の差に意識を向け、その差をなくすことでリスニング力を向上させていきます。

## Part 7 型の習得（リーディング）

- ・英語の論旨展開である「型」を知っていることが得点を左右します。この「型」の知識を応用し、全てを読まずに情報処理できることを目指します。もし全てを読む場合、Part7の単語数はネイティブの平均読書スピードより多いので、基本的に制限時間内に終わらないのです。
- ・ここでは問題の内容を誰かに報告するつもりで要約するトレーニングを段階的に行い、最終的に「型」を意識した要約に仕上げていきます。

## Part 4 型の習得（リスニング）

- ・聞いた内容を誰かに伝える演習を行います。Part4では目に頼ることができないため、情報保持力を強化する必要があります。そこで、単に英語を聞くのではなく、「誰かに内容を報告する」という当事者意識を持って聞くことで、聞き取れる内容を増やしていきます。
- ・Part4はPart7の音声版。ここでも英語の「型」を利用することでスコアアップを目指せます。日本人は聴覚よりも視覚学習を得意とする人が多いので、Part7→Part4という順番になっています。

# TOEICコース担当講師

選抜され、リンゲージメソッドを活用したTOEIC指導のトレーニングを受けた講師のみが担当します。TOEICの目的・必要な能力も具体的にアドバイスすることができます。



**Camille, Bautista (T. Camille)**

得意分野 : *Vocabulary, Reading, Writing, Business English*

Hi, I'm Camille Bautista. I've been teaching for 2 years now. If you want to succeed in life you must focus, pay attention and always give your best shot.



**Jennette Mutia**

得意分野 : *Speaking, Writing, Vocabulary*

I'm Jennette Mutia, you can call me Jen or nette, I've been teaching or almost two years. In studying English you should be patient and motivated.



**Joven Ryan Tongol (T. Joven)**

得意分野 : *Speaking & Writing, Grammar, Business English & TOEIC*

Want to establish a better communication skill or get a specialization in a more effective business conversation? I can help you in both ways.



**Richard Gopez (T. Richard)**

得意分野 : *Vocabulary & Reading, Business English*

I'm a jolly person, to me student if you really want to improve your English communication skills, study hard practice, practice and practice.



**Jocelyn Casing (T. Jocelyn)**

得意分野 : *Writing & Vocabulary*

Hi! I'm teacher Jocelyn. Teaching English is one of the things I enjoyed the most. It gives me the opportunity to share my knowledge and be able to know the culture of others. I do believe that everyone can learn to speak English with fun! I hope to see you in my class.



**Angeli Camille Canlas**

得意分野 : *Reading, Pronunciation, Vocabulary, Writing, Business English*

I am Angeli Camille Canlas, BS teacher. I would want to help you learn / improve your English communication skills, by using my specialties in teaching.



# TOEICコースのQ&A

---

## Q. TOEICコースの申込条件はありますか？

厳密な受講条件はありませんが、TOEIC 400点相当以上の英語力の方を対象としたコースです。

## Q. 既に730点を超えていますが受講可能でしょうか？

可能です。スコアが高くてもスピーキングに自信のない方にお勧めしております。

## Q. 教材は事前購入が必須でしょうか？

留学前に日本で「TOEICテスト新公式問題集〈Vol.5〉」をご購入下さい。

## Q. TOEIC公式テストをクラークで受験できますか？

クラークの隣地区のアンヘレスにて受験可能です。

## Q. TOEICを受験したことはありませんが、TOEICコースを受講可能でしょうか？

受講可能です。ただし、渡航前に公式試験を受験、あるいは市販教材での模擬テストを実施することをお勧めします。

## Q. 2016年5月からTOEICの内容が変わりますが、レッスンの内容も変わりますか？

2016年5月の出題形式変更に向けて、徐々に移行しております。

## Q. 留学中に一般英語コースからTOEICコースに変更することはできますか？

TOEICコースとビジネス系コース（ビジネス英語コース、ビジネススキルコース）に限り、一般英語コースからの変更はできません。

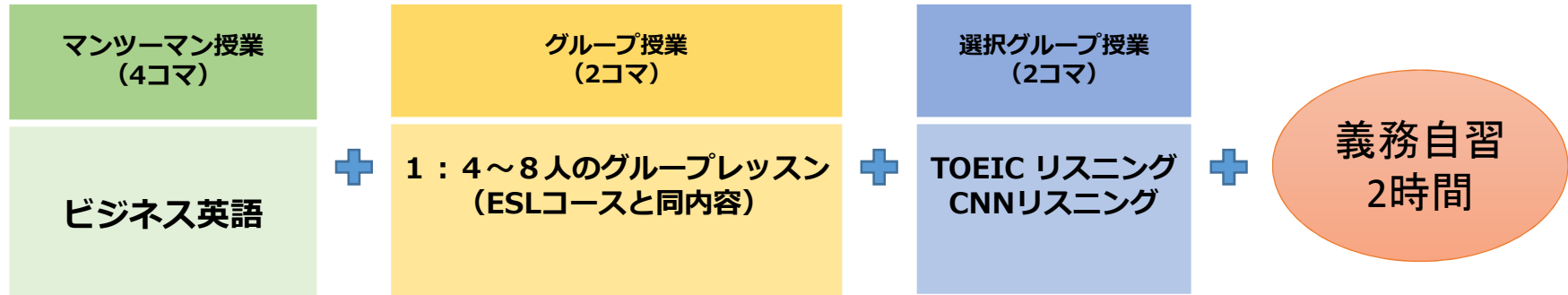


# ビジネス英語コース

～English for Business people～

- ・ **ビジネス英語コース（対象：TOEIC400相当以上）**
- ・ **ビジネススキルコース（対象：TOEIC600相当以上）**

# コース内容・スケジュール



## サンプルスケジュール

時間	内容	内容
07:00~08:00	朝食	
08:00~08:50	マンツーマンレッスン	ビジネス
09:00~09:50	マンツーマンレッスン	ビジネス
10:00~10:50	マンツーマンレッスン	ビジネス
11:00~11:50	マンツーマンレッスン	ビジネス
11:50~13:00	昼食	
13:00~13:50	グループレッスン	グループディスカッションなど
14:00~14:50	グループレッスン	グループディスカッションなど
15:00~15:50	空き時間	
16:00~16:50	空き時間	
17:00~17:50	選択授業 (任意)	TOEICリスニング/CNNリスニング
17:50~19:00	夕食	
19:00~19:50	選択授業 (任意)	TOEICリスニング/CNNリスニング
20:00~20:50	義務自習	出席チェック
21:00~21:50	義務自習	出席チェック



# ビジネス英語コース

ビジネスシーンでの会話とスキル別フレーズ

TOEIC400~600レベル

- ・ *High Five Step 2 or 3*と*Business One : One* Pre intermediate or Intermediate+の2冊を利用し、**ビジネスシーンの会話から、フレーズや文型を学習**します。ここでは多くの会話パターンに触れ、インプットを増やすことでアウトプットしやすい状態にします。
- ・ 同時に、**シチュエーション（電話・対人関係・プロジェクト）を細分化**し、例えば、会議という枠組みの中で、「賛成する・反対する」「曖昧な表現を利用する」などのお決まり表現の習得に努めます。この2タイプの演習を繰り返し実施することで、会話のパターンに慣れ、会話の中で使える表現を習得します。

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
Week1	ビジネスシーン：お客さまを迎える・電話 スキル別：ソーシャル英語・電話				リスニング・リーディング強化レッスンを含め、正確さに意識を向けます。  ※月曜～木曜では流暢さに重点が置かれます。
Week2	ビジネスシーン：アポイントメント・苦情、誤りに対応する スキル別：旅行・対人関係				
Week3	ビジネスシーン：プロジェクト・問題解決 スキル別：対人関係・プロジェクト				
Week4	ビジネスシーン：交渉・意見を伝える スキル別：ミーティング				

# ビジネス英語コース カリキュラム (例)

	コマ	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1週目	1	HFS3 Unit1 お客さまを迎える	HFS3 Unit2 会社概要	HFS3 Unit3-Review 提案 おもてなし	HFS3 Unit4 電話	listening bank I Modding
	2	One:One 25 <社会的英語> 初対面の挨拶	One:One 27 <社会的英語> 物語を話す	One:One <社会的英語> 29 提案する、受ける、断る	One:One 31 <電話> あちこちに電話する	One:One 33 <電話> 電話で書類について話す
	3	HFS3 Unit1-2 お客さまを迎える 会社概要	HFS3 Unit3 提案	HFS3 Review おもてなし	HFS3 Unit4-5 電話 アポイント	reading bank I
	4	One:One 26 <社会的英語> 久しぶりに会う	One:One 28 <社会的英語> 誰かを説明する	One:One 30 <電話> 電話応対する	One:One 32 <電話> 電話で注文する、受ける	One:One34 <電話> 電話で苦情を述べる
2週目	1	HFS3 Unit5 アポイント	HFS3 Unit6-Review 製品の特長 日々の業務	HFS3 Unit7 苦情	HFS3 Unit8 誤りに対処する	listening bank II Downshifting
	2	One:One 40 <旅行> 予約する	One:One41 <旅行> チェックイン、アウト	One:One42 <旅行> 行きかたを確認する	One:One43 <旅行> 外食する	One:One44 <旅行> タクシーに乗る
	3	HFS3 Unit6 製品の特長	HFS3 Review 日々の業務	HFS3 Unit7-8 苦情 誤りに対処する	HFS3 Unit9 推薦	reading bank II
	4	One:One: 01 <対人> 依頼する	One:One02 <対人> 提案する	One:One03 <対人> 提案を受ける・断る	One:One04 <対人> ほめ言葉	One:One05 <対人> 批判する
3週目	1	HFS3 Unit9-Review 推薦 問題解決	HFS3 Unit10 情報を明らかにする	HFS3 Unit11 意見	HFS3 Unit12-Review プロジェクトの計画 会議	listening bank III Fishy Business
	2	One:One 06 <対人> 手順を説明する	One:One 07 <対人> 委託する	One:One 08 <対人> 妥協する	One:One 12 <プロジェクト> 言い訳をする	One:One 14 <プロジェクト> 外部の人と連携する
	3	HFS3 Review 問題解決	HFS3 Unit10-11 情報を明らかにする 意見	HFS3 12 プロジェクトの計画	HFS3 Review 会議	reading bank III
	4	One:One 09 <プロジェクト> 計画する	One:One10 <プロジェクト> 進捗報告	One:One 11 <プロジェクト> 成果を報告する	One:One13 <プロジェクト> 変更を正当化する	One:One15 <プロジェクト> 新しい計画を発表する
4週目	1	One:One 17 <会議> アイデアを発表する	One:One 19 <会議> 曖昧な表現を使う	One:One 21 <会議> アイデアを擁護する	One:One23 <会議> 考えを纏める	listening bank IV eBay
	2	HFS3 Unit13 グラフの説明	HFS3 Unit13-14 グラフの説明 注文の詳細	HFS3 Unit15 交渉	HFS3 Unit Review 交渉成立	reading bank IV
	3	One:One 18 <会議> 賛成する・反対する	One:One 20 <会議> 議長を務める	One:One 22 <会議> 大勢の前で話す	One:One 24 <会議> 中断する	listening bank V Spanish Weddings
	4	One:One 16 フィードバックする	HFS3 Unit14 注文の詳細	HFS3 Unit15-Review 交渉	HFS3 Oral Interview	Reflection

# ビジネススキルコース

## 4技能のビジネススキル強化

TOEIC600以上レベル

- ・ビジネススキルを **Meeting**・**Writing**・**Presentation**・**Negotiation** の四つに分け、各スキルを毎日マンツーマンでトレーニングします。
- ・前半はアウトプットを行いながら各スキルの基礎能力を身に付け、後半では**立体ライティング（読んだ内容に基づいてEmailを書く）**などの実践演習を通してパフォーマンスを磨いていきます。
- ・実践演習では、立体ライティングや、スキルをまたがったの演習（例：Meetingの実践演習内容を利用してEmail作成）など、**2つ以上のスキルを使ってビジネスに即した演習**を行います。
- ・ビジネス英語スキルの4技能別に作成されたテキスト「*Power Business* シリーズ」を利用します（計4冊）。



### ビジネススキル

Meeting

Writing

Presentation

Negotiation

	Week1	Week2	Week3	Week4
Meeting	参加者のお決まり表現習得 実践演習	議長のお決まり表現習得 実践演習	ロールプレイ (テレカン演習)	ミーティングシミュレーション (議事録を取る・内容を報告する)
Writing	Emailの基礎 (2Fと4C)	Email校正 実践演習	立体ライティング (読んで書く、聞いて書く)	ミーティング開催の案内 議事録を参加者にメールで報告する
Presentation	英語の論旨展開を理解する アイデアを紡ぐ	各構成要素 (イントロ・ボディ ・コンクル) のスクリプト	デリバリースキ 質疑応答	練習 ファイナルパフォーマンス
Negotiation	交渉の基礎 (7の要素)	交渉の基礎 (7の要素) 実践演習	交渉実践演習	交渉実践演習

# ビジネス英語コースのQ&A

---

## Q. ビジネス系のコースに申込条件はありますか？

TOEIC730コースと同じく厳密な受講条件はありませんが、ビジネス英語コースはTOEIC400、ビジネススキルコースはTOEIC600相当以上の英語力の方を対象としたコースです。

## Q. テキストやコースレベルはどのように決まりますか？

全コースの生徒が初日に受けるレベルチェックテスト以外に、ビジネス系コース専用のスピーキングテストを実施し、レッスンで利用するテキストレベル・選択できるコースを決定します。

## Q. 初日のテストではビジネス英語コースと判断されました。どうしてもビジネススキルコースを受講したいのですが可能でしょうか。

可能ですが、レベルに合わない場合がありますのでご注意ください。

## Q. ビジネス英語コースとビジネススキルコースの二つを受講できますか。

もちろん可能です。その場合は8週間のコースとなります。

## Q. 留学中に一般英語コースからビジネス系のコースに変更することはできますか？

TOEICコースとビジネス系コース（ビジネス英語コース、ビジネススキルコース）に限り、一般英語コースからの変更はできません。